

令和4年6月4日

埼玉県産とうもろこし 荷受市場 御中
〃 お取引先 御中

J A 全農さいたま 園芸販売課

6/2に発生した降雹被害及び今後のとうもろこし出荷対応について

1. 被害状況

- ・6/2(木)18~19時にかけて、埼玉県北部地域を中心に激しい雨や雹、落雷、突風が発生しました。強風による倒伏、大雨による圃場の浸水、降雹による果実への被害が確認されております。
- ・被害地域は、JA 埼玉ひびきの管内(本庄・上里・南部)、JA 埼玉岡部、JA ふかや(西部・南部)、JA くまがや(南部)の広範囲に及んでおります。
- ・本県産トンネル作は6/1から出荷開始となり、当初は6/10頃から出荷ピークを見込んでおりましたが、強風・大雨・降雹の被害により今後の出荷量と品質に影響が出てくると考えられます。

【各地域の被害面積(概算)】

- ① J A 埼玉ひびきの本庄 : 5~7割
- ② J A 埼玉ひびきの上里 : 7~9割
- ③ J A 埼玉ひびきの南部 : 7~9割
- ④ J A 埼玉岡部 : 5~7割
- ⑤ J A ふかや南部 : 7~9割
- ⑥ J A ふかや西部 : 7~9割

2. 今後の出荷対応について

- ・果実内部に影響がないものは「通常出荷品」として出荷します。
- ・雹害による被害が甚大なこと且つ広範囲に及んでいることから、本年度は特例として、果実内部まで被害を受けているものを「別送り」や「B品」として出荷します。

※市場・販売先の皆様には大変ご迷惑をお掛けしますが、産地・生産者の実情をご理解いただき、ご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

ひょう
雹の被害を受けました…



ワケあい とうもろこし

埼玉県では、6/2(木)18～19時にかけて、北部地域を中心に激しい雨や雹、落雷、突風が発生しました。トウモロコシ畑の大半がなぎ倒され、わずかに残った果実も雹が当たってへこんでしまいました。雹が当たった部分を除けば、本当に美味しいトウモロコシです。生産者が一生懸命育てたトウモロコシを少しでも救うため、ぜひご協力をお願いいたします。

※雹が当たった部分から痛む可能性がありますので、早めにお召し上がりください。

潰れがある
可能性があります

